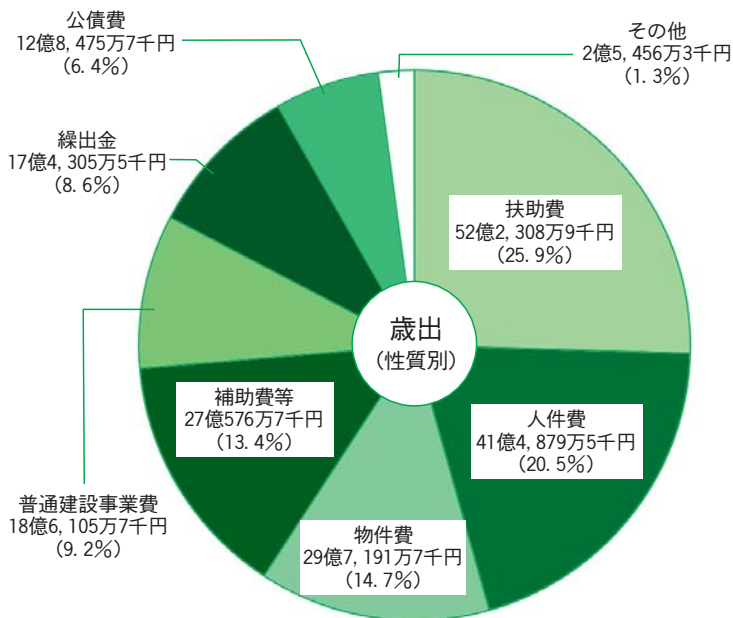


一般会計予算(歳出)の性質別内訳



人件費20.5%

市長や市議会議員、市職員などに支払われる報酬、給料などの経費です。

物件費14.7%

消耗品や公共施設の光熱水費など市の事務を行うために必要な経費や、委託料や使用料及び賃借料などです。

扶助費25.9%

生活保護、老人福祉、児童福祉などに支出される福祉的な経費です。

補助費等13.4%

一部事務組合や各種団体などに支出される負担金や補助金などの経費です。

普通建設事業費9.2%

道路、橋りょう、学校などの施設の新增設のための建設事業のための経費です。

公債費6.4%

市債の元金・利子を償還するための経費です。

繰出金8.6%

会計間で他の会計へ支出する経費です。一般会計から国民健康保険事業などの特別会計へ繰り出しを行なっています。

その他1.3%

他に維持補修費、積立金、出資金・貸付金などの性質に分けられます。

平成20年度の 主な事業

美しさとゆとりのあるまち

(都市基盤整備)

拜島駅自由通路整備事業 5億1,485万1千円

昭島市・東京都・鉄道事業者と連携し、拜島駅の南北を結ぶ自由通路を設置することで、地元住民等の利便性の向上を図ります。平成17年度からの事業で平成20年度まで工事を行ないます。



市道幹Ⅱ-18号線(田園通り)改良事業

1億4,803万5千円

緊急避難道路(緊急輸送路)としての歩道拡幅と、バリアフリーの観点からセミフラット型の歩道に改良し、併せて車道の改良を実施します。

市内福祉交通網の整備[福祉バス試行運行]

(再編交付金事業)

1,905万円

既存の福祉センター送迎バスを活用し、高齢者等交通弱者の移動手段として福祉施設等への送迎バスの運行を行ない、有効性を検証します。

公園遊具点検委託

114万円

公園遊具施設の状態を適切に把握、改善するため資格を有した点検員による公園遊具の点検を毎年度実施します。

ふれあいと愛情のあるまち

(教育・文化)

宿泊学習教室事業(再編交付金事業)

383万5千円

中学校1年生を対象に、学習習慣、生活習慣の改善及び中学校生活への早期適応に向けた2泊3日の合宿型体験学習を行います。(実施時期:4月)

ふっさっ子の広場事業(増設) 3,514万7千円

児童の健やかで、心豊かな成長を実現するため、放課後の小学校において、統括指導員1名、指導員2名、安全管理員1名を配置し、月～金の平日、放課後から夏は午後6時、冬は午後5時まで実施します。モデル校として先行実施した1校に加えて、新たに3校の事業を開始します。



幼稚園就園奨励費補助金 3,370万8千円

補助単価の改正を行い、私立幼稚園に在籍する幼児の保護者の経済的負担を軽減します。

教育センター事業

75万8千円

教育相談事業、適応指導教室事業、教職員研修、研究の拠点、教材開発、教育に関する資料収集と提供、学校サポートスタッフ(各種補助員、ボランティア等)のコーディネートと支援等の諸事業を有機的に結合して事業が展開できるようセンターを運営します。

構想の推進

(市民参加の拡大・行政運営の充実)

新庁舎に対応した総合窓口の設置 113万4千円

証明申請、発行窓口と届出相談窓口を配置し、ITを活用した証明申請の簡素化や窓口業務の迅速化、効率化を図り、総合窓口カウンターによるワンストップサービスを実施します。

議会中継配信システム導入 253万4千円

本会議中継をインターネットを介して市民に配信し、議会情報を広く市民に提供することにより、より身近な開かれた議会を目指します。

安全とやすらぎのあるまち

(生活基盤整備)

耐震改修助成事業

100万円

地震の際の住宅・建築物の倒壊等による被害を軽減するため、市内にある新耐震基準(昭和56年6月)以前の住宅・建築物について、耐震化が促進されるよう、耐震改修費用の一部を助成します。

防災行政無線施設改良事業 1億2,605万8千円

老朽化した現行の無線施設の再整備を図ります。また、再整備にあたっては、より多くの機能を持つデジタル方式へと変更します。



環境マネジメントシステム

137万円

市役所内で自主的に環境保全に関する取組を進めるため、環境に関する方針や目標等を自ら設定し、達成するための体制や手続きとして市民と協働でマネジメントを実施する「環境自治体スタンダード 通称L A S - E (ラス・イー)」を導入し、環境自治体への転換を図ります。

安全とやすらぎのあるまち

(福祉・保健・医療)

妊婦健康診査委託(再編交付金事業)

1,620万5千円

妊娠前期1回、後期1回、腹部超音波検査(出産時35歳以上の方)の妊婦健康診査について、検査回数を増やすことにより、積極的な健診の受診を勧奨し、母体や胎児の健康確保を図ります。

病後児保育室新設及び運営委託 1,438万円

市内保育園通所児童が病気の回復期にあり、集団保育が困難な時期に一時的にその児童を預かる保育室を設置し、福生保育園に運営を委託し実施します。

母子保健指導事業

364万6千円

子育て教室や、母親学級を開催します。また、委託契約した助産師や保健師が、妊産婦・新生児の家庭を訪問し適切な指導を行い、疾病や異常の早期発見・早期治療について助言し、各自の生活に沿った支援をします。

ご利用ください!
携帯電話情報提供サービス
4月から不審者情報、
火災情報などを配信
市では、テレモ自治体情報「マイタウン福生市」として、携帯電話による市政情報提供サービスを行なっています。

情報、火災情報、イベントの開催・中止のお知らせ、地域に密着した緊急情報
③天気予報
④地震・警報情報
⑤わたしの便利帳(抜粋)
※メールサービスに登録すると、「重要なお知らせ」を受信できます。登録方法などはホームページをご覧ください。
問合せ秘書広報課広報広聴係

